

横浜子育てサポートシステム (子サポ)って?

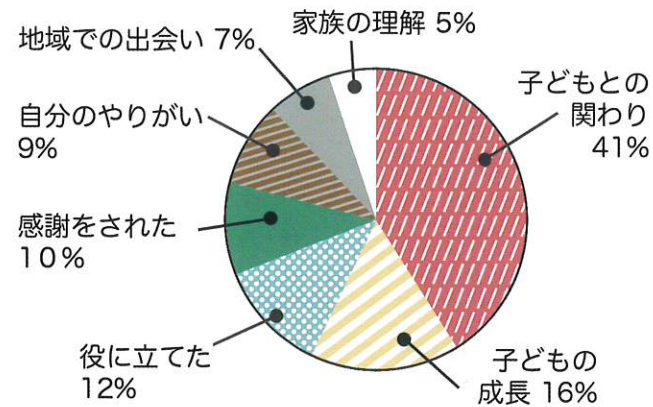
地域でお子さんを預けたり、預かったりする会員制の有償支え合い活動です。



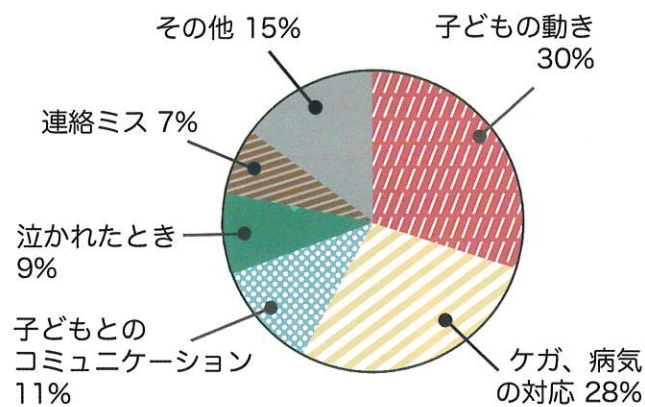
昨年6月、お子さんを預かる活動をしてきている提供・両方会員さんにアンケートを行いました。結果を抜粋してお伝えします。

利用会員…預ける人(生後57日以上～小学校6年生までのお子さんのいる方)  
提供会員…預かる人  
両方会員…預けることも預かることも両方兼ねる人

■活動してよかったこと、嬉しかったこと



■活動中に困ったこと、ひやりとしたこと



「お子さんの笑顔に癒された」「一緒に遊んで元気もらった」「お子さんの成長を見守ることが嬉しい」など、活動することで提供・両方会員さんも楽しい時間を過ごしている様子うかがえます。また、「人の役に立てたこと」や「家族の理解」利用会員さんからの「感謝の言葉が嬉しかった」との声も多くありました。感謝の気持ちを言葉で表すことで、日ごろ地域で支えてくださる方々が気持ちよく活動していただけるということを、事務局も再確認することができました。

大切なお子さんを預かっている間、提供・両方会員さんは常にお子さんの動きや様子に気を配ってくれています。小学生など多感な時期のお子さんとのコミュニケーションが難しいケースもありますが、家族以外の大人と過ごす時間は、きっとお子さんたちにとっても、いい経験になるのではないかと思います。

子サポは、ご家族のリフレッシュやきょうだい児の行事、通院など、理由に関わらずお子さんを預けることができます。会員登録後、はじめてお子さんを預けることに不安がある方には、「はじめての子サポ体験」として「ポポラのひろばでの預かり」もあります。子サポの活動にご興味のある方は、お気軽にスタッフへお声掛けください。

ながしま

都筑区子育て支援センター

Popola

横浜市都筑区中川中央1-1-3  
ショッピングタウンあいたい5F  
TEL:045-912-5135 (代表)  
045-921-5157 (子育てサポートシステム専用 10:00-17:00)  
045-479-5920 (横浜子育てパートナー専用 10:00-16:00)  
FAX:045-912-5160

Popolaサテライト

横浜市都筑区池辺町4035-1  
三井ショッピングパーク ららぽーと横浜3F  
TEL:045-507-6856 (代表)  
045-507-5772 (横浜子育てパートナー専用 10:00-16:00)  
※2020年3月下旬～  
FAX:045-507-6857

■OPEN  
10:00-17:00  
(ひろばは16:00まで)

■CLOSE

日・月・祝日・年末年始

※サテライトはららぽーと休館日はお休みです

<https://popola.org/>



運営:NPO法人こども応援ネットワーク



Popola Paper NO.80



区内の子育て情報を  
つぶやいてるよ

@popola\_org HPからも入れるよ! <https://popola.org/>

多様な方々が訪れる「ひろば」でありたい...

先日、横浜市北部地域療育センターの通園「ぶどう」クラスのみなさんが、ポポラに遠足にきてくれました。ポポラが開設して14年目ですが、初めてのできごとです。通園クラスの遠足は年に1回という貴重な時間。ポポラを遠足の場所を選んでいただき、年少さん・年中さん、合わせて4組の親子と職員の方々に来ていただけたことは本当にうれしかったです。

ポポラに来ることは、とってもドキドキされたと思うのです。私の子どもも「ぶどう」クラスに在籍していたので、同じような経験をしていることで、その緊張感が伝わってきました。外出する機会が少なかったり、初めての場所、初めて会う人たち、同じような月齢のお子さんが集まる場所を訪れることは、その当時の私にとっても、ハードルが高いと感じていたことでしょう。



横浜市北部地域療育センターって?

発達に心配のあるお子さんや障がいのあるお子さんの相談支援、診察、療育などをおこなう施設。  
0歳～小学校卒業までのお子さんが対象で、横浜市内に9カ所あるうちの1カ所です。

通園って?

就学前の障がいのあるお子さんが通う療育施設。

私は子どもが小さい頃、声をかけられた時の息子の反応が薄いので「眠そうね」と言われることがとても多くありました。普段の何気ない声かけにも心がざわざわしたりすることって、誰にでもあることかもしれませんね。  
4人のお子さんたちは、それぞれに安心できる場所、楽しめるおもちゃを見つけ、ポポラで思い思いの時間を過ごしていただけたのではないかと思います。またいつでもぜひ気軽に遊びにきてほしいなと心からそう思います。それぞれの違った個性、発達の具合、保護者の背景も様々ということを理解しながら、その個性を誇りに思えること、自分らしさを大切にできること、そういうひろばを運営できたらいいなと思います。

ポポラサテライトでは、障がいのある方々の作品をいろいろな場所に展示しています。日頃接点を持つ機会が少ない方同士が作品を通じて関わりや興味を持つことで、地域の中で身近な存在になってほしいという願いがあつてのことです。ぜひサテライトに足を運ばれたときは作品をご覧ください。

現在は「カブカブ川和」という地域作業所にいらっしゃる作家さんの作品を展示しています。これからもポポラでは多様な取り組みを考えていきたいと思っています。面白そう、興味があると感じた方は、ぜひチラシやホームページをご確認くださいね。

さとう

